

栄養診断コード表Ⅱ（主に経口栄養（食事や嗜好食品等の摂取状況）の問題点と身体徴候から判別する栄養診断コード表:具体的な栄養素等摂取量が不明な場使用）

「A.食事の問題点」と「B.身体徴候」から、該当する「C.栄養診断コード」を☑して、栄養診断コードを絞り込んでいく。エネルギー産生栄養素の過不足が重複する際には、“エネルギー摂取量過剰（不足）”を選択する。

A.食事の問題点		B.身体徴候（いずれか1つ以上）	C.栄養診断コード	チェック	D.補足（条件付きでB.身体徴候となるもの など）
全体量	不足	体重↓	NI-2.1 経口摂取量不足	☐	栄養以外に低値になる原因がない場合、Alb↓,T-cho↓,Hb↓も、B.身体徴候となる。浮腫がある場合、浮腫を考慮した体重が低値と判断できる場合も、B.身体徴候となる。
	不足	各ビタミンの血清値↓	NI-5.9.1() ビタミン摂取量不足	☐	欠乏による身体所見(Vt.B ₁ 欠乏の記憶障害や健忘など)がある場合も、B.身体徴候となる。
	不足	各ミネラルの血清値↓	NI-5.10.1() ミネラル摂取量不足	☐	欠乏による各身体所見(亜鉛欠乏の味覚異常など)がある場合も、B.身体徴候となる。
	過多	体重↑	NI-2.2 経口摂取量過剰	☐	
昼食	過多	体重↑	NI-1.3 エネルギー摂取量過剰	☐	
夕食	過多	体重↑	NI-1.3 エネルギー摂取量過剰	☐	
主食	不足	体重↓	NI-5.8.1 炭水化物摂取量不足	☐	
	過多	体重↑	NI-5.8.2 炭水化物摂取量過剰	☐	
主菜	不足	体重↓、筋肉量↓	NI-5.7.1 たんぱく質摂取量不足	☐	栄養以外に低値になる原因がないAlb↓がある場合も、B.身体徴候となる。
	過多	体重↑	NI-1.3 エネルギー摂取量過剰	☐	
	(素材)過多	体重↑	NI-5.7.2 たんぱく質摂取量過剰	☐	
	(揚)過多	体重↑	NI-5.6.2 脂質摂取量過剰	☐	
副菜	不足	BS↑,HbA1c↑,LDL↑,便秘	NI-5.8.5 食物繊維摂取量不足	☐	
間食	過多	体重↑	NI-1.3 エネルギー摂取量過剰	☐	
夜食	過多	体重↑	NI-1.3 エネルギー摂取量過剰	☐	
菓子類	過多	体重↑	NI-1.3 エネルギー摂取量過剰	☐	体重増加・過多のみの場合、本コードを選択する。
	過多	BS↑, HbA1c↑, TG↑	NI-5.8.3 炭水化物の不適切な摂取	☐	体重増加・過多があっても、検査値を優先して本コードを選択する。
	過多	LDL↑	NI-5.6.3 脂質の不適切な摂取	☐	体重増加・過多があっても、検査値を優先して本コードを選択する。
嗜好飲料	過多	体重↑	NI-5.8.2 炭水化物摂取量過剰	☐	体重増加・過多のみの場合、本コードを選択する。
	過多	BS↑, HbA1c↑, TG↑のうち1項目	NI-5.8.3 炭水化物の不適切な摂取	☐	体重増加・過多があっても、検査値を優先して本コードを選択する。
飲酒	過多	体重↑、TG↑,AST↑,ALT↑,γ-GTP↑	NI-4.3 アルコール摂取量過剰	☐	
芋類	過多	BS↑,HbA1c↑	NI-5.8.2 炭水化物摂取量過剰	☐	
魚類※右下	不足	血中25OHビタミンD↓	NI-5.9.1(3) ビタミン摂取量不足(D)	☐	主に魚アレルギーの場合、本コードを選択する。
	過多	体重↑	NI-1.3 エネルギー摂取量過剰	☐	
	過多	BUN↑,Cre↑	NI-5.7.2 たんぱく質摂取量過剰	☐	腎症がある場合のみ、本コードを選択する。
肉類※右下	不足	Hb↓（血清鉄↓が望ましい）	NI-5.10.1(3) ミネラル摂取量不足(鉄)	☐	
	過多	体重↑	NI-1.3 エネルギー摂取量過剰	☐	体重増加・過多のみの場合、本コードを選択する。
	過多	LDL↑	NI-5.6.3 脂質の不適切な摂取	☐	体重増加・過多があっても、検査値を優先して本コードを選択する。
	過多	BUN↑,Cre↑	NI-5.7.2 たんぱく質摂取量過剰	☐	腎症がある場合のみ、本コードを選択する。
卵類※右下	不足	体重↓	NI-5.7.1 たんぱく質摂取量不足	☐	主に卵アレルギーの場合、本コードを選択する。
	過多	体重↑	NI-1.3 エネルギー摂取量過剰	☐	体重増加・過多のみの場合、本コードを選択する。
	過多	LDL↑	NI-5.6.3 脂質の不適切な摂取	☐	体重増加・過多があっても、検査値を優先して本コードを選択する。
	過多	BUN↑,Cre↑	NI-5.7.2 たんぱく質摂取量過剰	☐	腎症がある場合のみ、本コードを選択する。
大豆・大豆製品※右下	不足	体重↓	Ni-5.7.1 たんぱく質摂取量不足	☐	
	過多	BUN↑,Cre↑	NI-5.7.2 たんぱく質摂取量過剰	☐	腎症がある場合のみ、本コードを選択する。
乳・乳製品	不足	骨密度↓	NI-5.10.1(1) ミネラル摂取量不足(カルシウム)	☐	主に乳・乳製品アレルギーの場合、本コードを選択する。
	過多	体重↑	NI-1.3 エネルギー摂取量過剰	☐	体重増加・過多のみの場合、本コードを選択する。
	過多	LDL↑	NI-5.6.3 脂質の不適切な摂取	☐	体重増加・過多があっても、検査値を優先して本コードを選択する。
	過多	BUN↑,Cre↑	NI-5.7.2 たんぱく質摂取量過剰	☐	腎症がある場合のみ、本コードを選択する。
野菜類	不足	BS↑,HbA1c↑,LDL↑,便秘	NI-5.8.5 食物繊維摂取量不足	☐	※魚類、肉類、卵類、大豆・大豆製品に不足があり、それにより主菜全体の量が不足し、体重↓又は筋肉量↓がみられる場合には、「NI-5.7.1たんぱく質摂取量不足」を選択する。
油脂類	不足	体重↓,鱗状皮膚等の皮膚症状	NI-5.6.1 脂質摂取量不足	☐	
	過多	体重↑	NI-5.6.2 脂質摂取量過剰	☐	
揚げ物・脂っこい料理	過多	体重↑	NI-5.6.2 脂質摂取量過剰	☐	体重増加・過多のみの場合、本コードを選択する。
	過多	LDL↑	NI-5.6.3 脂質の不適切な摂取	☐	体重増加・過多があっても、検査値を優先して本コードを選択する。
動物性脂肪の多い食品	過多	LDL↑	NI-5.6.3 脂質の不適切な摂取	☐	体重増加・過多があっても、検査値を優先して本コードを選択する。
果物類	過多	体重↑	NI-1.3 エネルギー摂取量過剰	☐	体重増加・過多のみの場合、本コードを選択する。
	過多	BS↑,HbA1c↑,TG↑のうち1項目	NI-5.8.3 炭水化物の不適切な摂取	☐	体重増加・過多があっても、検査値を優先して、本コードを選択する。
汁物	過多	血圧↑,尿中Naによる推定食塩摂取量↑	NI-5.10.2(7) ミネラル摂取量過剰(ナトリウム(食塩))	☐	心疾患がある場合は、水分貯留による体重↑もB.身体徴候となる。
漬物	過多	血圧↑,尿中Naによる推定食塩摂取量↑	NI-5.10.2(7) ミネラル摂取量過剰(ナトリウム(食塩))	☐	心疾患がある場合は、水分貯留による体重↑もB.身体徴候となる。
麺類	過多	血圧↑,尿中Naによる推定食塩摂取量↑	NI-5.10.2(7) ミネラル摂取量過剰(ナトリウム(食塩))	☐	心疾患がある場合は、水分貯留による体重↑もB.身体徴候となる。
味付濃い(塩味)	過多	血圧↑,尿中Naによる推定食塩摂取量↑	NI-5.10.2(7) ミネラル摂取量過剰(ナトリウム(食塩))	☐	心疾患がある場合は、水分貯留による体重↑もB.身体徴候となる。
味付濃い(甘味)	過多	体重↑	NI-1.3 エネルギー摂取量過剰	☐	体重増加・過多のみの場合、本コードを選択する。
	過多	BS↑,HbA1c↑,TG↑のうち1項目	NI-5.8.3 炭水化物の不適切な摂取	☐	体重増加・過多があっても、検査値を優先して本コードを選択する。
水分	不足	ツルゴールの低下,BUN/Cr>10,便秘	NI-3.1 水分摂取量不足	☐	
	過多	体重↑	NI-3.2 水分摂取量過剰	☐	
サプリメント	不足	各ビタミンの血清値↓,腹部症状	NI-4.1 生物活性物質摂取不足	☐	
	過多	各ミネラルの血清値↑,腹部症状	NI-4.2 生物活性物質摂取過剰	☐	
朝食	欠食・不足	BS↑,HbA1c↑	(頻出する食事の問題点と身体徴候の組み合わせであるが、それぞれを示す栄養診断コードは、現在ないと認識している)		朝食欠食は昼食過食、食べる速度が速いことは食事量が多くなること等と関連する。関連する食事の問題点と併せて、栄養診断コードを選択する。
食べる速度	早い	BS↑,HbA1c↑			